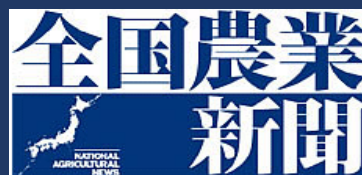


各地の話題 加美町

加美町と嘉義市が友好協定 地酒の現地販売も好調

2026年8月14日号掲載



加美町は令和8年3月25日に台湾の嘉義市と友好都市提携協定を締結した。

嘉義市と加美町は、令和6年10月の台湾初訪問をきっかけに、相互の訪問を重ね、着実に関係を深めていった。

協定内容は、教育、文化、産業、観光、防災など幅広い分野で連携を進めるなか、特に産業分野での協力が期待される。

令和7年12月に嘉義公園で開催されたオープンポッシブルマーケットでは加美町産の地酒やトマトケチャップ、醤油などの農産加工品が試食販売された。そのことがきっかけで、地元酒造店のゆず梅酒が現地での通年販売に至り、好評を得ている。

加美町では5月に職員佐藤由佳さんを嘉義市政府へ派遣。「対日事業務顧問」として加美町と嘉義市の橋渡しを担う。今後も農産物の販路拡大を進め、地元農業の振興と地域経済の活性化を目指す。友好都市提携協定をきっかけに、国際的な産業流通が町の新たな力となることが期待される。

【記事提供】 加美町農業委員会

右から石山敬貴町長、佐藤さん、嘉義市黄敏恵市長



嘉義公園で開催されたオープンポッシブルマーケットの様子

